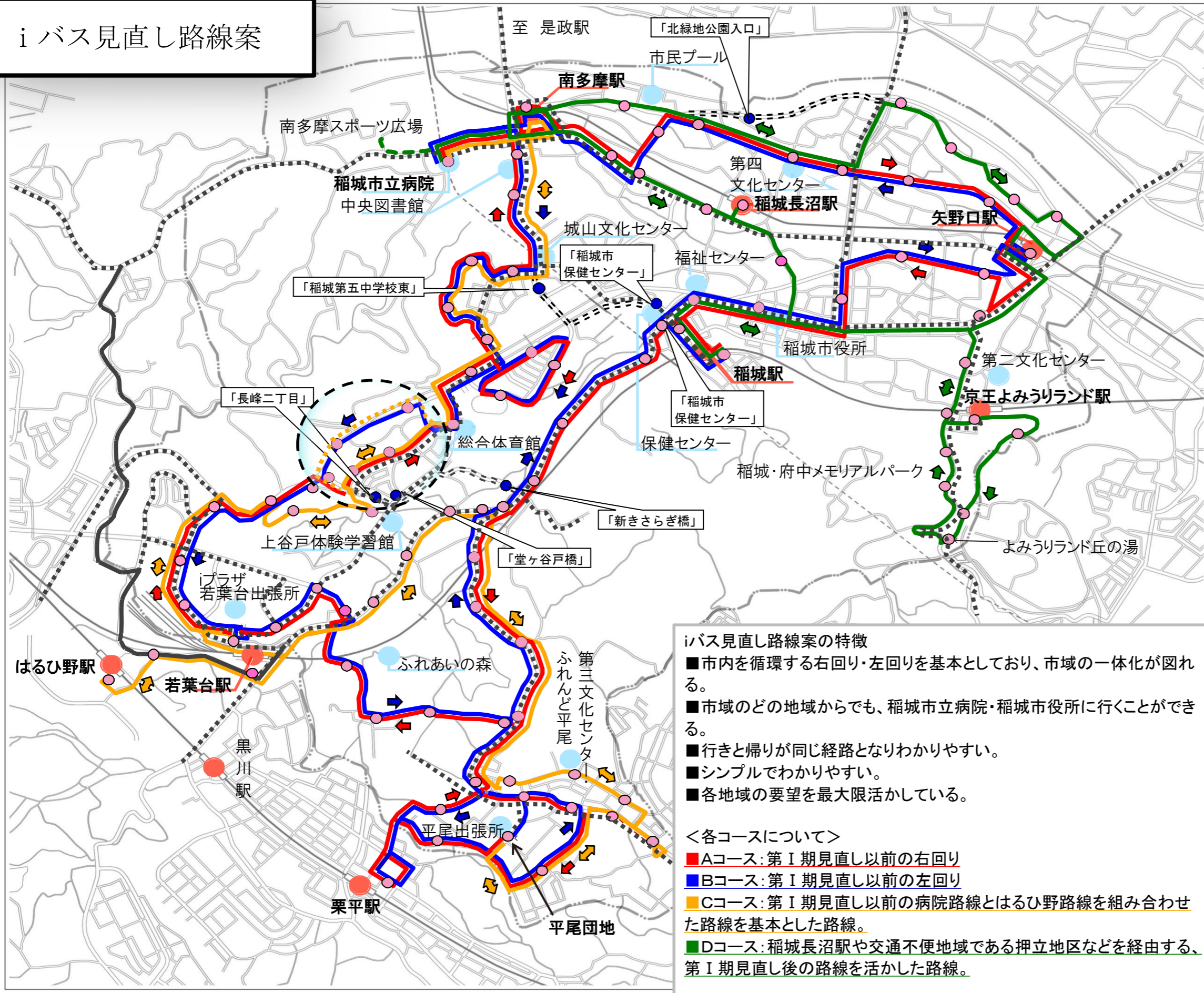


i バス見直し路線案



3路線4コース

凡例

(仮称) 市内循環路線

右回り Aコース 約110分(2台)
 平尾団地～稲城市立病院循環

左回り Bコース 約110分(2台)
 平尾団地～稲城市立病院循環

(仮称) はるひ野路線

往復 Cコース 約70分(片道)(2台)
 平尾団地～南多摩駅往復

(仮称) 丘の湯路線

循環 Dコース 約70分(1台)
 稲城市立病院～よみうりランド丘の湯循環

合計 7台(1台増車)

破線 試行運転区間

(仮称) はるひ野路線の運行経路について、更に協議が必要

..... 路線バス運行コース

==== 廃止経路

● 既存バス停

● i バスバス停の廃止箇所
 ※路線バスは継続

● 主要公共施設

● 駅

i バス見直し路線案の特徴

- 市内を循環する右回り・左回りを基本としており、市域の一体化が図れる。
- 市域のどの地域からでも、稲城市立病院・稲城市役所に行くことができる。
- 行きと帰りが同じ経路となりわかりやすい。
- シンプルでわかりやすい。
- 各地域の要望を最大限活かしている。

<各コースについて>

- Aコース: 第I期見直し以前の右回り
- Bコース: 第I期見直し以前の左回り
- Cコース: 第I期見直し以前の病院路線とはるひ野路線を組み合わせた路線を基本とした路線。
- Dコース: 稲城長沼駅や交通不便地域である押立地区などを経由する、第I期見直し後の路線を活かした路線。